

佐久法人会立科支部から、天幕を寄贈していただきました

この度、一般社団法人佐久法人会立科支部より、たてしな保育園に天幕の寄贈があり、12月16日(火)たてしな保育園において贈呈式を執り行いました。

一般社団法人佐久法人会立科支部の山木支部長から、両角町長が天幕を受け取ったのち、保育園では早速、天幕の組み立て方法の確認や使用場所の検討を行いました。

夏の暑い時期に日除けとして、また、運動会用として、子ども達のために大切に使用させていただきます。



立科町・長和町隣接地域消防団相互応援活動10周年記念式典

11月22日(土)、立科町消防団、長和町消防団が立科町・長和町隣接地域消防団相互応援活動10周年記念式典を挙行了しました。

この相互応援活動は、両町の行政区域の垣根を越えて、町境で林野火災があった場合、お互いの要請がなくても自主的な活動により被害を最小限に留める体制を整備したものであり、申し合わせ事項の締結以来、応援活動がスムーズに行われるよう両団で情報共有をしてきました。

式では、これまでの経過報告や両団ラッパ手合同による吹奏を行い、更なる連携強化を目指し、協力して予防消防に努めていくことを確認しました。



立科町新春賀詞交換会

1月7日(水)、「新春賀詞交換会」を開催しました。

当日は、各団体・各機関の皆さまにご出席いただき、新しい年の幕開けにあたり、互いに新年のあいさつを交わしました。今年一年の健康と幸せ、そして町のさらなる発展を願う機会となりました。

また、本会を通じて、地域のつながりや協力の大切さを改めて確認し、立科町の将来に向けた思いを共有しました。町では今後も、町民の皆さまとともに、活力あるまちづくりを進めてまいります。



結婚新生活を始めるための費用を助成します ～立科町結婚新生活支援事業～

企画振興係

新婚世帯の住居費および引越費用を助成します。

【対象となる世帯】

次の①～⑤のすべてを満たす世帯が対象となります。

- ①令和6年1月1日から令和8年3月31日までに婚姻届を提出し、立科町に住民票のある世帯。
- ②婚姻の時点で夫婦いずれかの年齢が満40歳未満であること。
- ③夫婦の令和6年分（2024年分）の所得の合計額が500万円未満であること
- ④町税等の徴収金に滞納がないこと。
- ⑤対象となる住居が町内にあること。



【対象となる費用】

令和7年4月1日から令和8年3月31日までの、婚姻を機に生じた次の費用。

- ・新規の住宅賃貸費用（賃料、敷金、礼金、共益費、仲介手数料）
- ・新規の住宅取得費用（中古住宅に限ります。）
- ・結婚に伴う引越し費用
- ・結婚に伴う住居のリフォーム費用

詳しくは町HPをご覧ください。

<https://www.town.tateshina.nagano.jp/seikatsu/kekkonrikon/1720.html>

詳細はこちら



【補助額】

該当した世帯に最大30万円を上限額とし交付します。ただし、ご夫婦ともに29歳以下の場合の上限は60万円となります。

補助要件や申請手続きは、事前にお問合せください。

●お問合せ●企画課 企画振興係 電話 0267-88-7315

飼い犬の管理について

生活環境係

生後90日を経過した犬は、町への飼い犬登録が法律で義務付けられています。

飼い犬が死亡した場合や所在地の変更（転入、町内での転居）があった場合は、登録事項の変更をする必要があるため、必ず生活環境係へ届け出てください。

（過去に死亡や所在地の変更をした犬で、届け出ていない場合も含まれます。）

またマイクロチップを装着した犬猫の飼い主の方は、登録内容変更のオンライン手続き等が必要となります。

ご不明な点については、生活環境係までお問合せください。

●お問合せ●建設環境課 生活環境係 電話 0267-88-8411

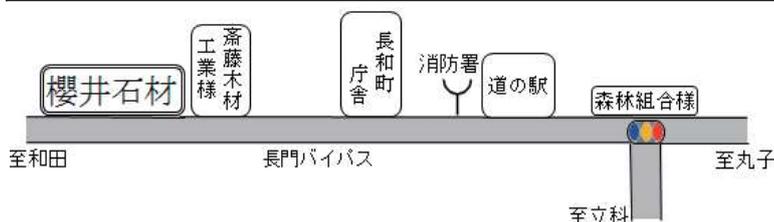


お墓Q&A ◇各種ご質問にお答えしますので、お気軽にお問い合わせください。

Q. 好きな型・色でお墓を建てたいのですが、法的な規制はありますか？

A. 一般的には規制はありません。しかし、霊園によっては、型・色・サイズなど規制がある場合があります。

最近では、オリジナリティ豊かな型のお墓を見かけるようになりましたね。



墓石・戒名彫り・墓石クリーニング・石工事全般

櫻井石材有限会社

長和町古町4459（長門バイパス沿い）

☎0268-68-3859 FAX0268-68-4444

URL: <http://sakuraisekizai.net/info/>



空き家バンクに登録して、資産を有効活用しませんか！

町では、移住を支援するために再利用できる「空き家」を募集しています。

現在、町外から「立科町に住んでみたい」という希望者が大勢いますが、この皆さんの希望に添えていないのが実態です。

まだまだ、利活用できる住宅が不足していますので「売りたい・貸したい」希望の住宅がありましたら、企画振興係までご連絡をお待ちしております。

空き家を 売りたい人・貸したい人

提供いただく住宅情報 住宅所有者の住所、氏名、電話番号、空き家の所在地等

流れ

①賃貸・売却物件の登録申込みをします



③空き家バンクに登録をします



②現地調査

(所有者または宅建業者と町担当で現地調査)



④空き家情報の公開 (情報の一部)

ホームページ等で公開します



●お問合せ●企画課 企画振興係 電話 0267-88-7315

空き家に関する地域説明会を開催します

町では、移住希望者の方に対し空き家バンク登録物件を紹介し、移住希望者と町内の空き物件のマッチングを図っています。

ですが、空き家バンクへの登録物件数は少なく、紹介できる物件が限られています。

そこで、町と移住定住促進及び空き家バンク運営業務の委託業者及び町内不動産業者と合同で「空き家に関する地域説明会」を開催いたします。なお、開催については全2回です。

町内で空き家を所有している方や空き家を相続して困っている方、空き家について興味のある方など、どなたでもご参加ください。

この機会にぜひ、空き家について知ってみませんか？

ご近所の「ここ空き家かも？」といった情報もお待ちしております。



説明会日程・内容など ※入場料や申込不要です。

	日時・時間	会場
第1回	2月16日(月) 午後6時から午後7時まで	三社事務所(牛鹿柳沢農業生活改善センター) 立科町大字牛鹿2097-1
第2回	2月20日(金) 午後6時から午後7時まで	西塩沢公民館
内容	・空き家バンク制度について ・町内で物件を探している人の紹介 ・賃貸、売却価格、修繕費の相場や実例について など	

●お問合せ●企画課 企画振興係 電話 0267-88-7315

第48回人権を考える町民大会」を開催しました



12月6日(土)老人福祉センターにおいて第48回人権を考える町民大会を開催しました。講師に日本福祉大学中央福祉専門学校特別顧問の渡辺哲雄さんをお迎えして「人権と差別」そして「差別? 区別?」と題し講演をしていただきました。講師からは、普段は深く考えない身近な話題から丁寧にお話をいただき、差別とは「その人の意思が不合理に制限されること」「意思に反する不合理なことを強制されること」であり、人権は人が作った思想である。思想はみんなで広めなければ消えてしまうため、一人ひとりが

しっかりと考えていくことが大切とのことでした。

ユーモアも交えた内容に参加者の皆さんは熱心に耳を傾けられており、「人権は誰もが幸せに生きる権利だが、しっかりと意思を持ってみんなで大切にしていかないと守れないもの、実現できないもの」ということを学んだ」等の感想をいただきました。

講演後には、立科小学校PTA会長である関俊之さんにより、私たち一人ひとりが人権問題を自分自身の課題としてとらえ、お互いの人権意識を育み合うための大会宣言を朗読いただき、満場の拍手の中大会宣言が採択され、大会が締めくくられました。

今後も、さまざまな人権問題に目を向け、毎年12月第1週の土曜日に大会を継続して開催していく予定です。で、引き続き、多くの皆さんのご参加をお願いします。

立科町公民館まつり

～合唱・芸能グループ発表会～

教育委員会

町内で合唱、民謡、舞踊、楽器演奏などの活動をされているグループの皆さんが日ごろの活動成果を披露いたします。この機会に多くの皆さまにご覧いただきたいと思っております。

- 開催日時 3月1日(日) 午前10時から午後5時まで(出演者数により前後します)
- 開催場所 老人福祉センター 集会室

※昨年度より、名称を「文化祭」から「公民館まつり」に変更しました。
プログラム等の詳細は、決定次第「たてしなび」にてお知らせします。



立科町の皆さま、こんにちは。

令和7年10月6日、立科町の皆さまに寄り添う不動産屋として新たにスタートいたしました。立科町を中心に、特に空き家のご相談に力を入れてお手伝いしています。

地元で約20年間不動産に携わってきた経験を活かし、一人ひとりのご事情に合わせたご提案をさせていただきます。

住まいのこと、土地のこと、どんな小さなことでも構いません。

皆さまの暮らしがより豊かになるよう、心を込めてサポートいたします。どうぞ、お気軽にお声がけください。



ユーカリ不動産

代表：小平 秀和

住所：〒384-2211

長野県北佐久郡立科町
大字茂田井2228番地

TEL：0267-78-5655

営業時間：9:00～18:00

定休日：水曜日、祝祭日、

年末年始

MAIL：yu.karifudousan1006@gmail.com



～立科町の歴史を訪ねて～

大河ドラマの時代考証家が語る立科町と江戸時代

大河ドラマの時代考証を手がける山田順子（やまだじゅんこ）さんをお招きし、公民館・たてしな歴史研究会共催による講演会を開催します。貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。



- 日時：2月22日(日) 午後1時30分から午後4時まで
- 受付：午後1時から
- 会場：立科町老人福祉センター 集会室
- 内容：
 - ・立科町で時代劇の撮影はできるの？
 - ・時代考証家ってどんな仕事？
 - ・立科の江戸時代って？
 - ・歴史クイズ



※入場料、申込不要です。

●お問合せ●立科町中央公民館 電話0267-88-8417

図書室だより

お願い

返却期限は守りましょう。本の予約待ちをしている人もいますので借りた本は期限内に返却をお願いします。

教育委員会

中央公民館0267-88-8417

図書室利用案内

- ・お一人5冊まで(新刊本・雑誌は4冊まで)
- ・2週間借りられます

開室時間

- ・月曜～金曜 午前10時～午後6時
- ・土曜 午前10時～午後5時
- ・日曜・祝日 午後1時～午後5時

閉室日

- ・毎月最終の月曜日(その日が祝日の場合は翌日)
- ・5月3日(憲法記念日)5月4日(みどりの日)
- ・年末年始
- ・蔵書点検、館内清掃など特別に決めた日

おはなし会のお知らせ

「ちいさなおともだちのおはなし会」

- 日時 2月25日(水) 午前10時30分～
- 場所 中央公民館 視聴覚室
- 対象 0歳児～
- 内容 絵本・パネルシアター・手遊びなど親子でお楽しみください！

新着本

「飼い犬に腹を噛まれる」

彬子女王(著)ほし よりこ(絵)PHP研究所(出版)

プリンセスの日常には何かが起こる。くすっと笑えて、ほんわかする47のエッセイ&挿絵。巻末に「ほしよりことのスペシャル対談」を収録。



「雷電」 梶 よう子(著)KADOKAWA(出版)

江戸時代の相撲は藩同士代理の戦。圧倒的な強さの雷電為右衛門だが、ある日、幕下力士・花頂山に敗れる。各藩の思惑渦巻く土俵の上で、雷電と花頂山は、何を思うのか。

「うれしたのし江戸文様」 熊谷 博人(文・絵)福音館書店(出版)

日本の伝統的なデザインの象徴「文様」は、江戸時代に生まれ、現代に受け継がれてきた。文様には「いいことが来ますように」という、江戸の人々の願いがこめられている。どのように文様が生まれたのかを季節ごとに紹介する。



デジとしょ信州(市町村と県による電子図書館)のお申し込みは、図書室カウンターまでどうぞ！

公民館図書室では、立科町にお住まいの方の申請を受け付けています

デジとしょ信州



●蔵書検索はこちらから

スマートフォン



https://opac.libcloud.jp/tateshina/

携帯電話



https://opac.libcloud.jp/tateshina/wopc/pc/mSrv?dsp=TP

パソコンは、立科町公式ホームページトップのバナーをクリック！

「がんばる地域応援事業」活動報告

企画振興係

団体名(代表者)	演劇講座「みんな輪になれ」(今井 正子)	
活動内容	<p>毎年身近な課題をコミカルな劇にしてお届けしています。昨年は時代劇に初挑戦。お寺でのロケには子役や奏者も参加。本年は戦後80年、シリアスなものにと考えています。</p> <p>ランニング、体操、発声練習、読み合わせ等の基礎練習を行い、体力、健康、交流を図る。プロの吉祥美玲恵先生の楽しく、また厳しい演劇指導を受けます。月1回から2回、そして毎週と発表に合わせ土曜日午後2時間を基準に、皆で時間をつくり合わせあっています。</p>	
代表者メッセージ	<p>役者さん、大道具・小道具・衣装・音響・照明さん大募集!!</p> <p>演劇はどんな「人物」にもなれたり、どんな「仕事」もできる総合芸術(?)です。第1回公募では小学生から70代まで集まりましたが、今年の公募では男性1名です。練習途中のモグモグタイムでは議論があったり、笑いが起こったりします。とにかく、健康に良く元氣よく頑張っている集団です。皆さん、基本体操に参加することから仲間になりませんか?!</p>	
団体名(代表者)	少年サッカープロジェクト (永井 敦)	
活動内容	<p>地域の子供たちにサッカーの楽しさを知ってもらい、興味をもってもらえるよう、様々な工夫をして体験会を行っています。</p> <p>サッカー教室では、ボールを蹴る楽しさ、ゴールを決める面白さ、友達と体を動かす嬉しさを体験してもらっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな体操で体を動かす(ブラジル体操等) カラフルなマーカーを置きボールを動かす、蹴る楽しさを体験する。 ・ボールを蹴り、ゴールを決める楽しさを学ぶ 試合を通して仲間との協調性、サッカーのルール、相手をリスペクトする思いやりを体験する。 	
代表者メッセージ	<p>サッカーを経験してもらい、まずは外で体を動かす楽しさを感じて欲しいです。近頃は、ゲーム、携帯での動画などで家の中で過ごすことが多くなっていると思います。来年度には中学校から部活動もなくなり、運動する環境が少なくなっているのです。ぜひ体験していただき元氣に体を動かし、汗をかき、サッカーに興味を持ってほしいです。サッカーの基本理念 ~respect~相手を思いやる気持ち を体験してください。</p>	

「宝くじの助成金」で 会議机と椅子を整備しました!

企画振興係

市町村振興宝くじ(サマージャンボ)の収益金を財源としている、公益財団法人長野県市町村振興協会の「地域活動助成事業」を活用し、区協議場の備品を整備しました。

この事業は、宝くじの社会貢献広報事業の一環として地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目的に行われています。

実施団体	内容	活用した助成事業
山部区	会議用テーブル 15台 会議用椅子 28脚	(公財)長野県市町村振興協会 「地域活動助成事業」 ※財源は宝くじの受託事業収入





白樺高原国際スキー場・しらかば2in1スキー場お得情報

立科町民リフト券	大人 (ミドル・シニア含む)	子ども・学生 (高校生・大学生含む)
平日、日曜午後(2/22除く)及び 2/11と2/23の午後	無 料	無 料
1/31~3/29の土曜日、日祝の午前 (ただし2/22は終日)、3/20終日	2,000 円	800 円
シーズン券	20,000 円	7,200 円



※立科町民リフト券はサポーターに登録(無料)していただくことでご利用いただけます。サポーターへの登録には<https://shirakaba-ski.axess.shop/ja>での会員登録と初回来場時のみ本人確認書類(運転免許証など)が必要です。
※リフト券ICカードの保証金として500円を別途お預かりします。保証金はICカード返却時にお返しいたします。



サポーター登録
サイトURL



詳細につきましては、**しらかば高原株式会社 (0267-55-6000)** までお問い合わせください。
ホームページ <https://whitebirch.co.jp>

地域おこし協力隊 奔走中、

企画振興係

● 移住定住担当
の今井優花です

10月に立科中学校の一年生に向けて、移住定住担当として見ている立科町の魅力や移住についてお話しする機会をいただきました。移住希望者が感じている町の良さを紹介すると、生徒のみなさんが日頃から感じている「水や食べ物がおいしい」「星がきれい」「人が優しい」といった魅力と重なる点が多く、自分たちの暮らす町の良さを改めて実感している様子うかがえました。

また、移住相談を通して見えてくる新しい視点からの魅力にも触れ、普段は気づきにくい価値に目を向けてもらえる時間にもなりました。

「どうしたら移住者を増やせるか」という問いにも、生徒のみなさんがそれぞれの感覚で意見を出してくれました。都会には“あるもの”が立科には“ない”ことが多い反面、移住希望者にとってはその“ない”ことこそが豊かさにつながるというギャップにも、興味深そうに耳を傾けてくれました。

一方で、移住を希望する人が増えているにもかかわらず、住む家の選択肢がまだ十分ではない現状についてもお話ししました。そのうえで、町内に空き家が多く存在することに驚く声があり、空き家バンクの登録件数を増やすにはどうしたらよいかについても、難しいテーマながら前向きな意見が交わされました。

今回の講演では、生徒のみなさんが自分の住む町の魅力を改めて考え、空き家の課題にも関心を向けてくれたことが印象に残りました。これからも、立科町の良さを大切にしながら、空き家の活用について一緒に考えていけるような機会をつくっていかれたらと思います。





相談時間等

- 立科小学校/午前9時～午前11時30分
電話0267-56-3131 (呼)
- 立科中学校/午後2時～午後5時
電話0267-56-1076 (呼)
- 立科町児童館/
午前11時50分～午後1時40分
電話0267-56-0248 (呼)

(担当 指導主事 中島一彦)

指導主事だより

教育委員会

なんだかうれしい

マラソン大会から

学校行事のマラソン大会を終えた後、六年生大場李花さんが書き綴った文章です。



今日、小学校生活で最後のマラソン大会が終わりました。私はいつも最下位か、後ろから2、3番目で、6回の練習を入れて、12回ほど、毎回後ろからみんなを眺めていました。

今回も最下位でした。でも目標は高く設定していません。なかつたので、ショックはありません。

所々に居る先生たちに申し訳ない気持ちもありましたが、その前だけは少し走って、できるだけ速く通り過ぎるようにしました。1年から5年の時の自分は、マラソン大会は嫌なものとしか思っていなかったけど、なぜか今年は逆に「最下位は悪いことじゃないな」と思って全然大丈夫だったけど、それは別の色々があつて、正直いつも通りでした。

去年は順位が高い人にペースを合わせてみたけれど、結局最後で、でも今年は吹っ切れて、最下位の特権という応援をもらいながらゴール出来ました。

体調が悪くて断念しそうだったけど、それは違うと思ひ、諦めませんでした。もちろん上位の人や他の人には到底及ばないけど、これでも自分なりに頑張ることができたからよかったです。

いつも通りの走りで、順位で、何も変わらなかつたけど。走ったり、運動することが苦手でも、当たり前のことだけど、完走できて、休んだりもせず、できたことが、私にとって一番大事なことだと思ひました。もうマラソンをする機会はないと思うけど、他のことにも自分の中の最高の力で取り組みたいと、思えてよかったです。

(立科小 六年 大場李花)

12歳の少女が比較や競争への違和感から、その違和感と対話し続けているのです。語りかけてくる違和感に押しつぶされるような苦悩も時に抱えながら、自分の心と対話し、自分を変えていく。「最下位の位置から眺め」つつ、自分の在り様を考え続けている李花さん。

「先生たちには申し訳ない思い」「そこだけはできるだけ走ろうとする」そんな他者への気遣いに、李花さんの誠実さがあふれ出ます。

生活から生じる子どもたちの喜怒哀楽。喜びや痛みを抱きかかえるように懸命に生きている姿も浮かび上がるのです。李花さんの文章にふれ、ミヒヤエル・エンデ作・大島かおり訳「モモ」のふたつの文章を思い出しています。

○「時間とは生きるということそのもの」

○「人のいのちはころを住みかとしている」

エンデの言う「生きることは時間の流れ」は「一瞬、一瞬をかけがえのないもの」として生きること。

「いのちはころを住みかとしている」は、混沌とした自分の心と対話する場所。あるいは、今、目の前にある自分自身の感情の動きを感じる場所。

李花さんは走りながら湧きあがる自身の感情を少しずつ整理していきます。悔しさ、成果がなかなか見えてこない戸惑い、不安、未来の自分等それら混沌とした思い・・・そうした様々を『ああ、自分はこう見ていたのか』と自己認識しつつ、文章を書き上げた李花さん。心と言う住みかを持つためには、一瞬一瞬を抱きかかえるように生きなければならないということを李花さんが教えてくれるのです

どんな小さな子どもでも、いや小さな子どもであるからこそ、いっそう生活者としての姿勢が確かであり、その感受性も鋭いのだという指摘を、李花さんがマラソン大会という学校行事を通して指し示してくれているのです。子どもたちこそ深く生きているという思いを強くします。

李花さんが「他のことにも自分の中の最高を～」と文末に記した生き方に思わず涙腺が緩みます。そう自分の今の命を起点に、これから人生を自分らしく生きようとしている12歳の少女のけなげな決意。

2025年11月13日木曜日、高くなった空、色鮮やかな木々たち、降り注ぐ秋の光。恒例の立科小学校全校マラソン大会が行われました。準備運動を終えてスタートラインについた1・2年生の子どもたち。ハアハアと息をしながら、二年生のY君が担任の先生に向かって「からだを動かしていたら、心もあたたかくなってきたよ」と声をかけてくれていました。あたたかな気持ちが伝わります。そんなあたたかさに包まれながら、一斉に走り出していく子どもたち。



霜の朝——
 凍えるように輝く枯草の白
 見わたすモミジは、燃えるような赤
 のぼる朝陽の中を、走り始める子どもたち
 からだ全体に向かってくる風のやさしさ
 蹴る足、軽く
 タン、タン、タンとリズムを刻む
 舞い落ちる枯葉を、蹴飛ばしていくよう
 まぶしく広がる、立科の青い 青い空
 淡い光が行きかう
 燃えるようにそびえたつ、浅間の峰、峰、峰
 燃える、燃える 浅間が燃える

顔をゆがめた A さん
 抜き去っていく G 君を見やりながら、
 聞こえてきた、ハアッ ハアッの息遣い
 次の瞬間 キッと視線を前に向けた A さん
 両手を広げ、腕を力強く振り上げ、
 風を感じながら、走り出していく

下を向いていた B 君
 沿道の応援の声が聞こえた瞬間、深く息を吸う
 そしてスピードをあげていく
 足がふわりと宙を舞う
 小さな体が、大きく躍動する
 すごいよ、B 君！
 身体が浮いているよ！



走る、走る子どもたち
 走る、走る風の子たち
 前へ、前へと歩を伸ばす

続く秋の道、風の道
 「身体を動かすと、心があたたかくなってきた」
 そんな言葉をつぶやいた Y 君が、駆けていく
 自分が動き出すことで
 心が動き出す
 自分が動き出すことで
 はじまっていく、からだとおしゃべり
 みんな、みんな
 どんなおしゃべりをしたのかな

たてしな保育園の 子どもたち



ひよこ1組

サンタさんが来ました！
ちょっと泣いてしまったけど、
プレゼントを貰えて嬉しかったよ♪



ひよこ2組

サンタさんに会いました！
びっくりしたけど…
プレゼントをありがとう♡



あひる組

あひる組の部屋にサンタさんが来ました！
プレゼントをもらって大喜びのみんなでした♡



年少組

コマ回しやかるた取りなどを友だちと一緒に遊んでいます。お正月遊び楽しいね♡



2025/12/12

年長組

発表会で「どうぞのいす」をしました。みんなで歌ったり言葉のやり取りをしたりして、友だちと一緒に演じることを楽しみました。



年中組

こあら組、大好きなキャンプごっこを「3びきのやぎのがらがらどん」のお話にして表現しました。
ぱんだ組、クラスみんなで選んだ絵本「11ぴきのねことへんなねこ」を劇ごっこで楽しみました☆



皆様のご来館を
お待ちしております

2月 行事予定 立科町児童館 こども未来館情報

教育委員会

※都合により内容等を変更する場合があります。詳しくは毎月発行しております「ながよし広場だより」(未就園児向け)、「じどうがんだより」(小学生向け)、立科町公式ホームページでご確認ください。

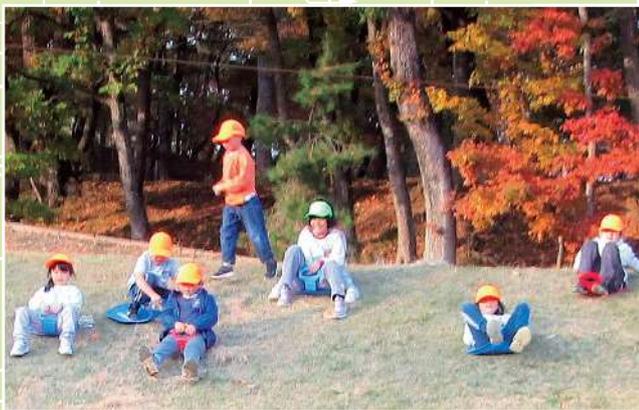
ながよし広場

- ★対象：就園前の子どもさんと保護者
- ★時間：午前10時30分～

2月 4日(水) ママのヨガタイム
13日(金) ちびっこ広場
19日(木) 親子運動遊び
25日(水) ちびっこ広場

放課後子ども教室

2月 2日(月) わくわく教室
5日(木) 学習教室・囲碁・将棋教室
9日(月) わくわく教室
12日(木) 学習教室・囲碁・将棋教室
16日(月) わくわく教室
18日(水) スポーツ教室
19日(木) 学習教室・わくわく教室
26日(木) 学習教室・わくわく教室
28日(土) 茶道教室



『風の子広場でそり遊び』



『ベビーマッサージ』



『わくわく教室』



『ちびっこ広場(だるまさん作り)』

・日曜日は町内在住の未就学児とその保護者を対象に、午前10時～午後5時まで開館しています。ご利用を希望される場合は、利用希望日の2週間前までに児童館に申込みをしてください。

お問合せ 立科町児童館/電話 0267-56-0248

2月町民カレンダー



行事予定		保健・介護
2	月	メンタルヘルス学習会②(要申込)
4	水	介護予防講座⑤(要申込)
5	木	健康相談(要申込)
6	金	パパママ SARON(要申込)
10	火	赤ちゃん相談室
15	日	第10回立科町ふらばーるバレー大会
16	月	所得税確定申告・住民税申告期間(～3月16日)
18	水	親子にここ教室(要申込)
27	金	乳児健診 4・5か月児(R7.9月～10月生) 10・11か月児(R7.3月～4月生)

各種相談日

- 結婚情報センター相談会
2月8日(日)
午後1時30分～3時30分
場所：老人福祉センター
◎立科町社会福祉協議会
電話0267-56-1825
- 無料法律相談
2月20日(金)
午後1時30分～4時30分
場所：老人福祉センター
相談員：土屋文男弁護士
笹井 隆心配ごと相談員
◎立科町社会福祉協議会
電話0267-56-1825

2月の納税

- 介護保険料：普通徴収(第11期)
- 後期高齢者医療保険料(第8期)



夜間・休日の急な病気やケガの相談

小児救急電話相談(平日19時～翌8時 土日祝日24時間) #8000

ダイヤル回線・IP電話の場合は 026-235-1818

救急安心センター(平日19時～翌8時 土日祝日24時間) #7119

ダイヤル回線・IP電話の場合は 026-231-3021

佐久地域平日夜間急病診療センター

- 【診療内容】一般内科・小児科の初期救急診療
- 【診療日】平日(土曜・日曜・祝日を除く)
- 【診療時間】19:00～21:00受付の患者まで
- 【診療場所】浅間総合病院内(佐久市岩村田1862-1)
- 【電話】090-8589-7635(専用ダイヤル)
- ※事前に連絡をお願いします

佐久地域休日小児科急病診療センター

- 【診療日】日曜・祝日
- 【診療時間】9:00～正午受付の患者まで
- 【診療場所】浅間総合病院内(佐久市岩村田1862-1)
- 【電話】0267-67-2295(代表)
- ※事前に連絡をお願いします

町のデータ

人口 1月1日現在 ()内は前月比
(12月31日届出まで)

人口	6,565 (+11)
男	3,264 (+2)
女	3,301 (+9)
世帯数	2,875 (+12)

※集計システムの変更(情報システム標準化)により、掲載形式を変更しました。(広報1月号から)

気象

		今年	平年値
気温	平均	1.9℃	0.7℃
	最高極日	17.7℃ / 1日	21.7℃ / H30
	最低極日	-9.6℃ / 27日	-17.4℃ / H7
降水量		29.5mm	29.7mm
降水量(1月～)		906.0mm	1070.0mm
日照時間		181.1時間	172.4時間

救急	出動件数		年間累計	火災	発生件数		年間累計
	1月	2月			1月	2月	
交通事故	1	1	22	建物火災	0	0	1
その他	33	33	447	その他	0	0	5
合計	34	34	469	合計	0	0	6

連絡先

立科町役場 電話 0267-56-2311(代表)
FAX 0267-56-2310

療科出張所(女神湖体育館)	電話0267-55-6201
中央公民館(事務室)	電話0267-88-8417
たてしな保育園	電話0267-56-0022
こども未来館(児童館)	電話0267-56-0248
老人福祉センター	電話0267-56-1825
立科温泉 権現の湯	電話0267-56-0606



休日緊急当番医

●午前9時～午後5時
(歯科 午前9時～正午)

1 日	柳橋脳神経外科	小諸市	0267-23-6131
	鳥山クリニック	小諸市	0267-26-0308
	こすも内科クリニック	佐久市平賀	0267-88-7211
	佐久平整形外科クリニック	佐久市岩村田	0267-66-7150
8 日	ながい歯科医院	立科町	0267-56-1165
	桜井クリニック	小諸市	0267-26-1188
	A iクリニック整形外科	小諸市	0267-25-0555
	小林内科クリニック	佐久市佐久平駅北	0267-66-0500
11 水	佐久平みゆき眼科	佐久市佐久平駅南	0267-68-5422
	山口歯科医院西小諸診療所	小諸市	0267-24-8148
	東小諸クリニック	小諸市	0267-25-8104
	ひかり医院	小諸市	0267-22-8878
15 日	小松耳鼻咽喉科クリニック	佐久市岩村田	0267-66-6300
	さとう泌尿器科クリニック	佐久市岩村田	0267-68-2233
	中山歯科クリニック	御代田町	0267-32-2000
	高橋医院	佐久市望月	0267-53-2366
22 日	こどもクリニックこもろ	小諸市	0267-31-0086
	小諸医院	小諸市	0267-22-0250
	中澤眼科クリニック	佐久市中込	0267-62-0157
	関歯科クリニック	小諸市	0267-25-3456
23 月	小岩井整形外科	小諸市	0267-26-6788
	武重医院	小諸市	0267-22-0171
	坂戸クリニック	佐久市中込原	0267-63-6323
	たむらペインクリニック	佐久市白田	0267-82-3981
23 月	よこみぞ歯科クリニック	御代田町	0267-32-3938
	小諸南城クリニック	小諸市	0267-26-5222
	佐々木医院	小諸市	0267-22-0503
	佐久長土呂クリニック	佐久市長土呂	0267-68-7899
23 月	しのはら形成・皮ふクリニック	佐久市岩村田	0267-67-8825
	松永歯科医院	小諸市	0267-23-8488

緊急当番医については、予告なく変更される場合がありますので、新聞または当番医に直接確認のうえ、受診してください。

